

結婚前の彼女の話

求婚したいけど言えない。知ってたわ。だって、○○君の目を見れば分かるもの。でも○○君、大切なことをあたしに隠してたの。

自分がマゾだって事。

隠してもバレないわけ無いじゃない。本当はずっと分かってたわよ。「ああ、この人、お仕置きされたいんだなって。」でもそういう人と結婚するのって嫌だったの。嫌がられないと思う？大事な事を言えない男を、女は『良い男』とは思わないの。

だから、もっといい男を見つけたの。それなのに○○君、彼の前で土下座してまで一緒にいたがるなんて。ほんとに馬鹿な男。．．．ええ、確かに、迷惑だったわ。すぐに言っちゃたわよ。彼に。○○君がマゾだってこと。土下座を見たときの感想？嬉しくなんてなかったわ。そうね、○○君の土下座、笑えたかな。だって、おかしいでしょ。あたしはとっくにその気はないし、彼は男としても収入面で見ても、社会的立場で見ても、家柄で見ても○○君のはるかに上を行く人よ。そのうえ、SEXに関してもオールラウンダーだし。だから、教えてあげたの。○○君じゃ、一生かかっても勝てないってこと。

最初は、SEXをしているところを見せつけられれば諦めがつくと思ったの。○○君馬鹿だから、そうでもしなきゃ諦めがつかないと思ったの。あたしが愛されていて、彼を愛している。そんなとこ見たら、普通諦めがつくでしょ。彼も賛成してくれたわ。でもSEX中に暴れられても困るし。それでね、全裸にしてガムテープ。紙のガムテープあるでしょ。布じゃないやつ。紙のガムテープって破けにくいでしょ。そのうえ、安っぽいから○○君にちよūdいいいかもって思ったの。それでね、両手足を縛ったの。それと、声を出されても困るから口もガムテープで塞いだの。それから彼とシャワーを浴びて、SEXしたわ。本当に気持ち良かった。なんかこう、○○君と違ってね。こんなことしてほしいって言われたら、その通りにしてあげたくなるのよ、彼。言いなりにされてるみたいなのが凄く興奮するの。

一回目が終わったら、あたしのおマンコ、かなり満たされててね。自分で自分でいうのもなんだけど、あたし膺が小さいみたいなの。男の人は締め付けが良い！って褒めてくれるけど、SEX中に愛液やら精液やらが出てくるからあたし自身はあんまり好きじゃないの。え？もちろん。彼となら生でするわよ。子供欲しいもの。それでね、膺がいろんな液でぐちゃぐちゃになると汚いじゃない。彼も嫌がるし。ちよūdそこに○○君が汗びっしよりかいて、水分欲しそうにしてたから聞いてみたの。

「飲みたい？」

そしたら、○○君コクコクうなずくし、彼も「良いんじゃないか？」って言ってくれたか

ら、口のガムテープをビリビリって一気にはがしてね。ええ、そりやもう、痛そうにしてたわよ。一気に思いっきり引っぱたもの。それでね。○○君の口にあたしのマンコ押しつけて、

「吸って♥」

ってお願いしたら、○○君一生懸命吸ってくれたの。彼も私も大笑いしちゃって。だってそうでしょ。普通飲まないでしょ。それを吸い出すように飲んだの。もう、おかしくて。

そしたら彼が○○君のこと気に入ってくれたみたいでね。あたしがシャワーで膿洗って帰ってきたら、彼の口にガムテープつけて思いっきりはがしてたの、何回もやってたわ。おかしかった。本当に笑えたわ。だって、○○君、口にガムテープ張ってもらう時は嫌そうな顔してるのに、抵抗しないのよ。それなのに、はがしてもらうと体をバタバタさせて痛がるの。分かてるならせめて、抵抗ぐらいすればいいのに。マゾって可哀そうね♥

もちろんSEXは2回戦もやったわ。○○君はさっきと同じ。縛ったまま、あたしたちのSEXが見えるようにして放置。あたしがフェラするとうめき声上げるの。

「うーうー！」

って、もう○○君にすることは無いのね。で、さっきは正常位だったけど、今度はあたしが四つん這いになってバックでヤツたの。あたしが行くときの顔、見てもらえたと思うわ。え？良く覚えてないの。だって、イク時って意識少し飛んじやうし。それから、騎乗位でしょ。○○君のすぐ前で2人とも立ってSEX。ほら、XJapanの歌にもあるじゃない？

「standing sex」

って曲。あんな感じ。陶醉感って言うのかしらね。とにかく最高だったの。

で、彼もあたしもイキたいだけイツたし、ちよつと、休憩も兼ねて○○君に彼のおちんちん見せてあげたの。

「あなたのとは全然違うでしょ。ほらこのカリのところなんか、こんなにめくってる。これが気持ちいいのよ。○○君には無いでしょ。包茎だもんね♥」

そしたらあいつ、生意気に君勃起させやがったのよ。信じられる？せっかくここまで見せてあげたのに。どうせ包茎だから挿れられないくせ。．．．それで、罰として、彼のおちんちんを啜えさせたの。ちよつとこないだラブホで見たのよ。お掃除フェラって言うの？「きれいにさせようぜ」って彼が言うから。もちろんガムテープは思いっきり引っぺがしたわよ。あたしの怒りが伝わるようにね。それから、あたしの膣の中のモノも吸い出すように飲ませたわ。

それで少しは反省したらしくってね。○○君。勃起しなくなったみたいだから、ペニス全体をガムテープで塞いだの。ギチギチにしてね。彼に○○君を持ち上げてもらってお尻から竿まで全部包む込みようにして、でもギチギチの動く痛みくらいにして、ガムテープをたくさん張ってあげたの。勃起できないようにね。え？ああ、そういえばそうね。抵抗しなかったわ。○○君も少し分かってきたんじゃないかしら。自分の立場ってやつが。

で、最後に彼がもう一回って言うから。あたしはもうこれ以上イクと明日仕事できなくなっちゃうし、○○君のすぐそばで彼にパイズリしてあげたの。ほら、あたしみたいにおっぱいが大きいとパイズリって男の人に愛情を注いでいる象徴みたいでしょ。あたしは彼に跪いて、仁王立ちする彼のおちんちんをおっぱいで包んでしこったの、彼がすごく幸せを感じてくれるのが分かって幸せだったわ。それを見て○○君、バタバタ暴れだしたの。それでね「うるさい！」ってどなったら倒れこんで黙ったの。そこでようやく気がついたわ。あたしのパイズリをパイズリを見て、勃起しなかったんだって。勃起したいけど勃起すると股間のガムテープの粘着で出来ないから、痛かったみたい。でもさ、邪魔されたくないじゃない。せっかくのパイズリなのに。だから横で暴れてるのを無視してたっぶり、パイズリしたわ。「愛」ってやつよ、愛。幸せだったの。本当よ。

帰り？そう！帰る前にさ、彼とあたしで○○君に聞いてみたのね。

「2度と近寄らないで。良いわね？」って



そしたら○○君、視線を斜め下にずらしたから直感的に思ったのよ。『あ、こいつ、また近寄ってくるな』って、で、彼と相談して諦めがつくまでSEXの時に呼んであげてもいいから、呼び出しのある時以外は、近寄るなっていうて言ったら、○○君うなずいたの。

それで、股間のガムテープをはがしてあげることになったんだけど、これがね、口以上に痛いらしくって。そりゃそうよね、アナルから、ちんこの上の陰毛までガムテープがバシバシ貼ってあるんだもん。それを一枚一枚はがすとね。○○君の涙がドバーって出てき

て、それが面白かったから、ゆっくりはがしたり、一気にはがしたり、また貼ったりして徹底的に股間の毛が全部抜けるまでやったわ。○○君？パイパン包茎で、アナルも毛が一本も残ってなかったわ。全部写メに撮ったから後で、見せてあげる。その間中、ずっと「ふざい！ふざい！」ってガムテープの下の口からなんか言ってたけど無視しちゃった♥

で、全部ガムテープをはがして全裸のまま、家から追い出したの。次も見に来たいなら、家にさっさと帰って。家の外からえんえん泣く声が聞こえたときに彼がね、「飼ってあげたら？」って聞くから、そうしたの。見る？

ほら、庭で鎖につながれて、秋田犬に犯されてるのが○○君。秋田犬のクーちゃんは良い子だから放し飼いだけど、○○君はつないでおかないと。防犯上どうしても、ね。食事？ああ、餌のこと？○○君には特別与えてないわ。餌はいつもクーちゃんに残り物を分けてもらってるみたい。最初こそ、クーちゃんと喧嘩してたけど、まあ、一回も勝てなかったみたいだし。○○君。それからかな、クーちゃんに犯されるようになったのは。

男は引き際は肝心って、本当だったのね。可哀そう♥

彼？今度結婚するんだ。彼もあたしも幸せよ・・・多分、○○君もね。

F i n